



上野小学校だより



令和7年7月18日
夏休み号
勝浦市立上野小学校
HP <http://www.chiba-a.jp/ueno-e/>

【安全で有意義な、そして充実した夏休みに…】

本日、無事に1学期が終了しました。大きなけがや事故もなく、計画していた教育活動を終えることができました。保護者や地域の皆様、関係諸機関からのご支援とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

7月初めは熱中症警戒アラートが千葉県に発令されるなか、子どもたちの体調管理にご配慮いただき、ありがとうございました。子どもたちが元気に終業式を迎えられたことをうれしく思います。

いよいよ明日から子どもたちが待ちに待った夏休みに入ります。夏休みは、「学校を離れ、家庭や地域で学ぶ期間」となります。

私も子どもの頃、夏休みを楽しみにしていました。朝のラジオ体操、朝顔やヘチマの世話や観察、昆虫採集、海水浴、家族に手伝ってもらいながら作った夏休みの工作など、毎年、セミの鳴き声や夕立が訪れるたびに、夏休みの思い出が懐かしく蘇ってきます。

夏は生命や自然のエネルギーを最も感じられる季節です。子どもにとっての夏休みは、身体を休めるだけではなく、成長する期間でもあります。虫やカエルの鳴き声、スイカの味、植物のにおいなど、自然を五感を使って体験することは、子どもたちの豊かな感性を養うことにつながります。また、楽しいときこそ、人は前向きになることができます。今年の夏休みは、「夏休みでなければできないこと」「夏休みだから取り組めること」にぜひチャレンジしてほしいと思います。そして、「自分で決めたことに挑戦し、成長を感じられる夏休み」にしてほしいと願っています。

学年によって内容に差はありますが、子どもたちは学校で、夏休みの学習や生活について目標と計画を立てました。「自分で決めた」目標や計画を、「自ら」実行し、「自分の力」で取り組む。保護者の皆様には、そんな姿をできるだけ家族で共有し、見届けていただきたいと思います。子どもたちが前向きな気持ちで過ごす夏休みとなるように、一緒に過ごす時間を少しでも増やしていただき、家族で子どもと共に成長する時間を楽しんでいただければ幸いです。

9月1日の2学期の始業式には、一回りも二回りも大きく成長した子どもたちに会えることを楽しみにしています。

まだまだこれから先も暑い日が続くと思いますので、皆様も体調管理には十分お気をつけください。



夏季休業中のおもな行事予定など

- ・ 個人面談 7月22日(火)、23日(水)、24日(木)
- ・ 部活動は行いません。
- ・ 学校閉庁日 8月12日(火)～15日(金)

※ 9月1日(月) 2学期始業式 通学指導 給食開始 下校(13:30)

P T A 奉仕作業

- ・ P T A 奉仕作業 8月23日(土) 予備日24日(日)



【確認】ネットトラブルにあわないために、家庭でルールを決めて利用しましょう。

夏休みに向けて気になるのが「SNSなどのインターネット利用」の安全性についてです。子どもたちがスマートフォンやゲーム機などを使う時、使用時間や使用できるアプリの制限などルールを決めているご家庭も多いかと思います。現在、様々なアプリがありますが、どのようなことが「できる」のか、どのようなことが「できてしまう」のか、そのアプリで「何をしているのか」など、子どもと一緒に理解することが必要です。知らないうちに課金していたり、個人情報漏れてしまっていたりなどということもあるかもしれません。チャット、SNS上での悪口、いじめなどの心配もあるかと思います。インターネットに触れる機会が多くなります。大人が見ていないところで、子どもたちが何をどのように使っているのか、手を離しても目を離さず、話し合いながら見守ってください。



【7月の学校行事から】

ジャガイモの収穫&調理実習(6年生)

7月2日(水)に、6年生が学年園で栽培していたジャガイモの収穫を行いました。4日(金)にはこのジャガイモを使って調理実習をしました。



七夕 短冊に願いをかけて

7月4日(金)、各学級で子どもたちが短冊に願いをかけて笹に飾りつけました。

3・4年生 交流学習・マダイの稚魚の放流

7月8日(火)に、3・4年生が、校外学習で興津小学校との交流学習を兼ねて、興津港物揚場で、マダイ種苗放流体験学習を行いました。マダイの稚魚を初めて見る子どもがほとんどでした。また、興津小との交流を深めるとともに、短い時間ではありましたが、地元の魅力を感じ取れる体験となりました。



【学校からの連絡】

夏休みの学校への連絡について

8月12日(火)から15日(金)の間は学校閉庁日となります。

学校閉庁期間、休日や祝日、平日の夜間16:30から翌朝8:00までの間で、学校へ連絡が必要な場合は、勝浦市役所(73-1211(代表))まで連絡をお願いいたします。



長期休業中の課題などにおける生成AI(人工知能)の利用について

学校で指導した内容について、7月14日付文書配布しましたので、ご確認ください。



夏休みの学習に、【ライズeライブラリアドバン】も活用ください

長い夏休みを有効に活用するために、ゲーム感覚で、復習・予習に活用してみませんか。好きなコースを選んでチャレンジできます。下記URLなどからアクセスして利用ができます。

【URL】<https://ela.kodomo.ne.jp/students/>

【学校コード】20961389407(半角入力)

ログインIDとパスワードは、お子様とご確認ください。



【読書について】

読書のチャンス



ぜひたくさん本を読んでほしいと思います。ある出版会社の本の解説に、「小学校期の子もたちが読書を行うことの主なよさとして」が、掲載されていたので、紹介します。この夏休みを「読書のチャンス」ととらえ、たくさん本を読んでほしいと思います。

1 小学生が読書をする集中力が養われる

小学生が本を読むと集中力が付き、大人になっても忍耐力が養われことが最大のメリット。

本を読むことは文字を追いつけるため、漫画やテレビと比較するとかなりの集中力が求められる。

2 小学生が読書をする人の気持ちを理解できるようになる

読書は文字を読み進めながら、情景を想像したり、登場人物の心情を理解したりしていく。

写真や絵がない本を読むことは、自分の想像力を最大限に働かせるので、脳が活性化する。

読書を通じて語彙力が高まり、人の話を聞けるようになり、人の気持ちを理解できる人間になる。

3 小学生が読書をすると言語能力がつく

大人になっても語彙力があって表現力が豊かな人とそうではない人がいる。

小学生から読書週間がある子どもは正しい言葉遣いができるようになり、言語力がつく。

【2学期に向けて】

言葉の大切さ



この1学期、色々な活動場面で相手を思いやる言葉をたくさん耳にしました。縦割り班活動で、運動会の練習で、休み時間、校外学習でも温かな言葉を聞くことができました。子どもたちが楽しく学校生活を送るためには、一人一人が発する言葉がとても大切になっていきます。「自分が言われてうれしい言葉」「温かな言葉」、心のこもった言葉をこれからもたくさん耳にしたいです。

そこで、**マザーテレサの言葉**を紹介します。

思考に気をつけなさい

それはいつか言葉になるから

言葉に気をつけなさい

それはいつか行動になるから

行動に気をつけなさい

それはいつか習慣になるから

習慣に気をつけなさい

それはいつか性格になるから

性格に気をつけなさい

それはいつか運命になるから

